

## 編集 後記

今年も早くも半ばを過ぎ、日々の忙しさに追われつつ、月日の経つ速さに改めて驚かされます。初夏の訪れを告げるアジサイの花が、梅雨のじめじめとした空気を少しでも晴らしてくれることを願います。この時期の湿度の高さは、私たちの健康に多大な影響を及ぼし、熱中症をはじめとする多くの健康上のリスクをもたらします。さらに、昨今の気候変動による健康への影響に思いを巡らせると、公衆衛生の重要性を一層感じさせます。

71巻6号では、高齢者の支援、新型コロナウイルス感染症、バイオテロ対策という幅広いテーマに関する原著論文3編を掲載しています。第一の論文では、農村部の高齢者が直面する日常的な支援の必要性と地域住民との関係性を明らかにし、高齢者支援策の効果を高める方法について洞察を与えています。こうした研究は、高齢化が進む我が国にとって非常に重要な意味を持っています。第二の論文は、新型コロナウイルス感染症の流行期における mRNA ワクチンの効果を実証的に検証しています。この研究は、ワクチン接種が重症化及び入院をどの程度防ぐかという現実的な効果を評価し、パンデミック対策としてのワクチンの重要性を再確認しています。第三の論文では、保健師のバイオテロに対する備えについて調査しています。この研究は保健師が直面するトレーニングの不足とバイオテロ対策の準備不足がどのように公衆衛生の危機管理に影響を及ぼしているかを探り、教育の強化と継続的な訓練の必要性を提言しています。

これらの論文が公衆衛生の異なる側面を照らし出し、私たちの健康に対する理解を深めることに貢献しています。研究成果が実践の場でどのように活用されるか、また、新たな研究の発展にどう結びつくか期待を寄せています。最後に、本誌を通じて更なる質の高い研究や意見を広く募集しています。公衆衛生に関するさまざまな視点からの貴重な投稿を心よりお待ちしております。

(石丸知宏)

## 次号予告 (第71巻・第7号)

### 原著

介護老人保健施設に勤務する高齢介護助手の業務内容と就労によって感じるメリットとの関連  
 ……………杉浦圭子, 他  
 日本語版 Positive Solitude 尺度の開発および信頼性・妥当性の検証……………中尾凧沙, 他

### 資料

食・栄養関連業務に従事する者における「日本人の食事摂取基準」の使用実態：勤務施設種別比較……………杉本 南, 他  
 地域における減塩食品の入手可能性を評価するための調査方法の開発……………早瀬仁美, 他